

総 括

1 沿革	2
2 概要	4
3 管内の状況	4
4 野田保健所（野田健康福祉センター）健康相談	8
5 各種委員会	8
6 機構及び事務内容	11
7 職員数及び配置状況	12

I 総括

1 沿革

昭和20年8月	野田市中野台18番地野田教会の建物で、県下15番目の保健所として業務開始。当時の管轄町村は、東葛飾郡野田町、新川村、福田村、梅郷村、七福村、旭村、川間村、木間ヶ瀬村、二川村及び関宿町の10ヶ町村で管内人口7万2千人。
昭和23年6月	野田町野田767番地、野田町立隔離病舎の建物に移転。
昭和25年5月	野田町、旭村、七福村及び梅郷村が合併し野田市となる。
昭和26年4月	新川村が公戸保健所管内江戸川町（現流山市）となる。 管内人口約6万6千人。
昭和27年6月	現在地の野田市柳沢24番地に庁舎を新築し移転。
昭和30年7月	関宿町、木間ヶ瀬村及び二川村が合併、関宿町となる。
昭和32年4月	野田市と川間村及び福田村が合併、管轄市町が1市1町となる。
昭和45年2月	現庁舎が新築完成した。
平成15年6月	野田市と関宿町が合併し、管轄が野田市1市となる。
平成16年4月	組織改編により、東葛飾支庁社会福祉課と保健所の統合が行われ、名称が「野田健康福祉センター（野田保健所）」となり、総務企画課・地域保健福祉課・健康生活支援課の3課体制となる。
平成25年9月	庁舎耐震改修工事に伴い、野田市花井の仮庁舎に一時移転。
平成27年1月	庁舎耐震改修工事が終了し、野田市柳沢の庁舎に戻る。
令和2年12月	案内と表記が、「野田保健所（野田健康福祉センター）」に変わる。

表1 歴代所長

代	氏名	在任期間	代	氏名	在任期間
初代	足立 享太郎	昭和20.8~21.3	18代	安藤 由記男	昭和60.4~62.3
2代	市川 行正	昭和21.4~21.11	19代	服部 隆男	昭和62.4~平成2.3
3代	小林 武雄	昭和21.12~31.8	20代	實川 浩	平成2.4~4.3
4代	広山 保男 (兼務)	昭和31.9~32.2	21代	堀部 治男	平成4.4~6.3
5代	折田 貞雄	昭和32.3~33.3	22代	安藤 由記男 (事務取扱)	平成6.4~6.6
6代	山田 義男	昭和33.4~35.3	23代	高地 刀志行	平成6.7~10.3
7代	和田 元震	昭和35.4~39.3	24代	山崎 彰美	平成10.4~13.3
8代	木村 亮太郎	昭和39.4~40.3	25代	井上 孝夫 (兼務)	平成13.4~13.6
9代	伊藤 みよ	昭和40.4~43.3	26代	藤井 明	平成13.7~19.3
10代	佐藤 美恵	昭和43.4~44.3	27代	松本 良二	平成19.4~21.3
11代	中野 敏	昭和44.4~47.3	28代	新 玲子	平成21.4~24.3
12代	栗沢 勝	昭和47.4~52.3	29代	杉戸 一寿	平成24.4~26.3
13代	稲田 正實	昭和52.4~53.3	30代	坂本 泰啓	平成26.4~30.3
14代	藤本 辰一	昭和53.4~55.3	31代	杉戸 一寿	平成30.4~31.3
15代	藤本 辰一 (兼務)	昭和55.4~56.3	32代	松本 良二	平成31.4~令和3.3
16代	服部 隆男 (兼務)	昭和56.4~58.3	33代	新 玲子	令和3.4~
17代	片桐 優	昭和58.4~60.3			

2 概要

当保健所の管内は、千葉県の北西部に位置し、東は利根川を境として茨城県に、また、西は江戸川を境として埼玉県に接する長狭平坦な三角地帯で、所管区域は野田市の1市である（管内図参照）。

面積は103.55 km²、人口152,204人（R4.1.1現在）であり、醤油の醸造をはじめとする食品工業都市である。

3 管内の状況

(1) 管内の人口及び世帯数等の概況

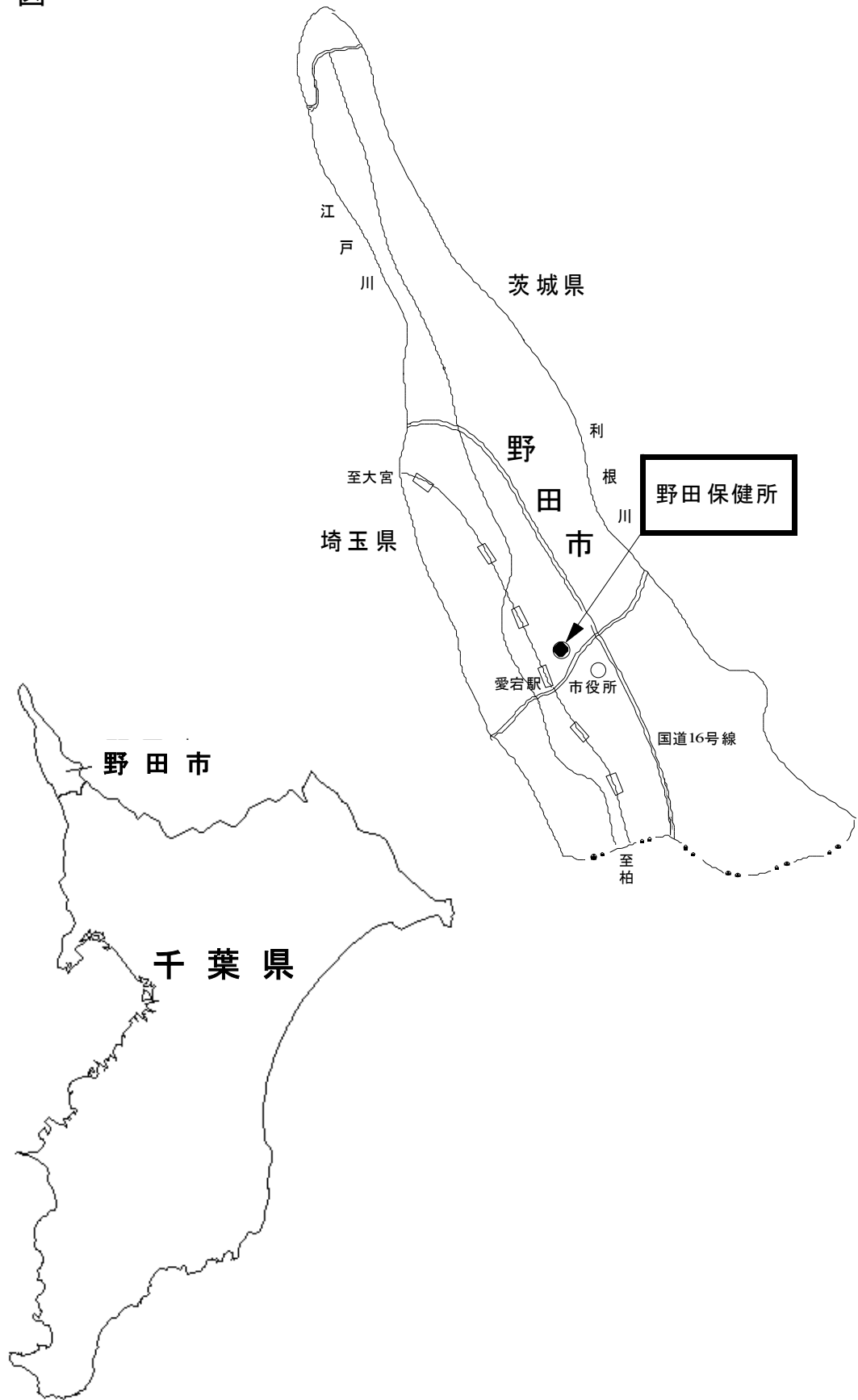
表3- (1) 管内人口及び世帯数等の概況

区 分	世 帯 数 (世 帯)	人 口 (人)	人 口 密 度 (人/k m ²)	面 積 (k m ²)
管 内 (野田市)	64,304	152,204	1,474.86	103.55
県 総 数	2,801,855	6,272,900	1,216.31	5,157.31

出典：(人口) 令和4年1月1日現在 千葉県毎月常住人口調査

(面積) 国土地理院 令和3年10月1日現在 全国都道府県市区町村別面積調

1 管内図



(2) 管内人口の年齢構成

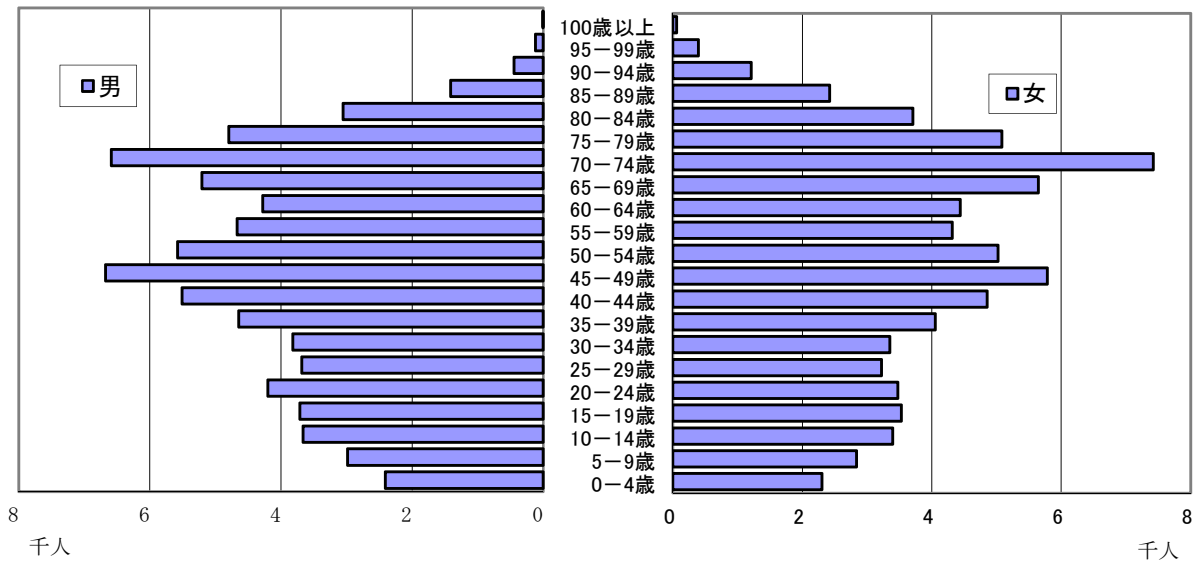
年齢構成は、表3-(2)-アのとおりで令和3年4月1日現在の年齢区分によると、0歳～14歳までの幼年人口の割合は11.4%、15歳～64歳までの生産年齢人口は57.7%、65歳以上の老年人口は30.9%であり、年々老年人口の割合が増加している。管内の令和3年4月1日現在の年齢5歳階級別人口構成は図3-(2)のとおりである。

表3-(2)-ア 年齢構成の推移 (単位：人)

	年	総人口	年少人口		生産年齢人口		老年人口		不詳	
			0歳～14歳	%	15歳～64歳	%	65歳～	%		%
管内 (野田市)	平成 22	157,183	20,846	(13.3)	102,920	(65.5)	33,417	(21.3)	—	—
	27	155,610	19,805	(12.7)	93,923	(60.4)	41,882	(26.9)	—	—
	30	154,348	18,688	(12.1)	90,021	(58.3)	45,639	(29.6)	—	—
	令和 1	154,404	18,355	(11.9)	89,624	(58.0)	46,425	(30.1)	—	—
	2	154,330	18,047	(11.7)	89,200	(57.8)	47,083	(30.5)	—	—
	3	153,993	17,594	(11.4)	88,825	(57.7)	47,574	(30.9)	—	—
県 総 数	平成 22	6,266,608	834,139	(13.3)	4,149,895	(66.2)	1,282,574	(20.5)	—	—
	27	6,254,359	795,693	(12.7)	3,911,500	(62.5)	1,547,166	(24.7)	—	—
	30	6,297,271	773,764	(12.3)	3,859,943	(61.3)	1,663,564	(26.4)	—	—
	令和 1	6,308,561	765,342	(12.1)	3,854,573	(61.1)	1,688,646	(26.8)	—	—
	2	6,321,366	756,721	(12.0)	3,855,773	(61.0)	1,708,872	(27.0)	—	—
	3	6,319,128	747,204	(11.8)	3,846,179	(60.9)	1,725,745	(27.3)	—	—

出典：千葉県年齢別・町丁字別人口（各年4月1日現在）

図3-(2) 管内年齢5歳階級別人口構成図（令和3年4月1日現在）



出典：千葉県年齢別・町丁字別人口（令和3年4月1日現在）

表3-(2)-イ 管内及び市町村・性・年齢階級別人口（単位：人）

年齢区分	総数	年少人口			生産年齢人口										老年人口									
		0~	5~	10~	15~	20~	25~	30~	35~	40~	45~	50~	55~	60~	65~	70~	75~	80~	85~	90~	95~	100~		
管内(野田市)総数	153,993	4,711	5,822	7,061	7,241	7,675	6,904	7,175	8,702	10,364	12,460	10,604	8,983	8,717	10,855	14,009	9,880	6,763	3,833	1,656	513	65		
男	77,456	2,408	2,986	3,665	3,713	4,200	3,682	3,822	4,646	5,509	6,675	5,578	4,668	4,278	5,207	6,589	4,798	3,054	1,410	445	116	7		
女	76,537	2,303	2,836	3,396	3,528	3,475	3,222	3,353	4,056	4,855	5,785	5,026	4,315	4,439	5,648	7,420	5,082	3,709	2,423	1,211	397	58		
千葉県総数	6,319,128	223,556	253,958	269,690	282,127	332,220	334,176	345,311	388,407	430,616	519,220	473,133	393,423	347,546	382,397	474,858	351,984	262,923	161,045	70,048	19,445	3,045		
男	3,150,771	114,472	130,578	138,457	144,753	172,044	173,858	180,173	202,102	223,559	269,855	246,005	202,870	175,921	187,256	225,419	161,154	116,032	61,751	20,394	3,762	356		
女	3,168,357	109,084	123,380	131,233	137,374	160,176	160,318	165,138	186,305	207,057	249,365	227,128	190,553	171,625	195,141	249,439	190,830	146,891	99,294	49,654	15,683	2,689		

出典：千葉県年齢別・町丁字別人口（令和3年4月1日現在）

4 野田保健所（野田健康福祉センター）健康相談

表4 健康福祉相談及び検査の日

(令和3年4月1日現在)

区 分		曜 日	時 間	備 考
精神保健福祉相談		第2・4金	午後2:00～4:00	予約制
DV相談		-	-	随時
「障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例」に係る相談		-	-	随時
H I V 相談・検査	即日検査	第1水 第3水	午後1:30～2:15 午前9:15～10:00	予約制
	夜間検査	第1水（偶数月）	午後5:15～6:15	予約制
	希望により、梅毒・クラミジア・肝炎ウイルス検査（B型・C型）も受けられる。			
腸内細菌検査		第2・4火	午前9:00～10:30	-
被爆者健診		年2回	-	通知制
結核管理・接触者健康診断		第3水	-	通知制

※令和3年度のHIV検査は、新型コロナウイルス対応のため中止

5 各種委員会

(1) 野田健康福祉センター運営協議会

地域保健法第11条及び千葉県行政組織条例第28条第1項の規定により設置している。

地域保健法第11条：

第5条第1項に規定する地方公共団体は、保健所の所管区域内の地域保健及び保健所の運営に関する事項を審議させるため、当該地方公共団体の条例で定めるところにより、保健所に、運営協議会を置くことができる。

千葉県行政組織条例第28条第1項：

県に別表第二上欄に掲げる附属機関を置き、当該附属機関において担任する事務は、同表下欄に掲げるとおりとする。

別表第二

附属機関名	担任する事務
野田健康福祉センター運営協議会	健康福祉センターの所管区域内の地域保健及び地域福祉並びに健康福祉センターの運営に関する事項を審議すること。

表 5 - (1) 運営協議会委員名簿 (令和 3 年 9 月 1 日現在)
(順不同・敬称略)

現 職 名	氏 名
野田市長	鈴木 有
野田市医師会長	鈴木 隆一
野田市歯科医師会長	濱島 良文
野田市薬剤師会長	秋田 茂
野田保健所管内看護管理者会長	米山 あゆみ
野田市社会福祉協議会長	渡辺 隆
野田市民生委員児童委員協議会長	鳩宿 守
千葉県議会議員 (野田市)	礮部 裕和
千葉県議会議員 (野田市)	木名瀬 訓光
東葛地域獣医師会役員	河原 恒一
野田保健所管内食品衛生協会长	針場 広幸
野田市女性団体連絡協議会副会長	横川 しげ子
野田市保健推進員会長	太田 央子
野田市食生活改善推進員会長	張替 洋子

(2) 野田保健所感染症診査協議会

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第24条の規定により設置している。

法律第24条：

各保健所に感染症の診査に関する協議会を置く。

(診査する内容)

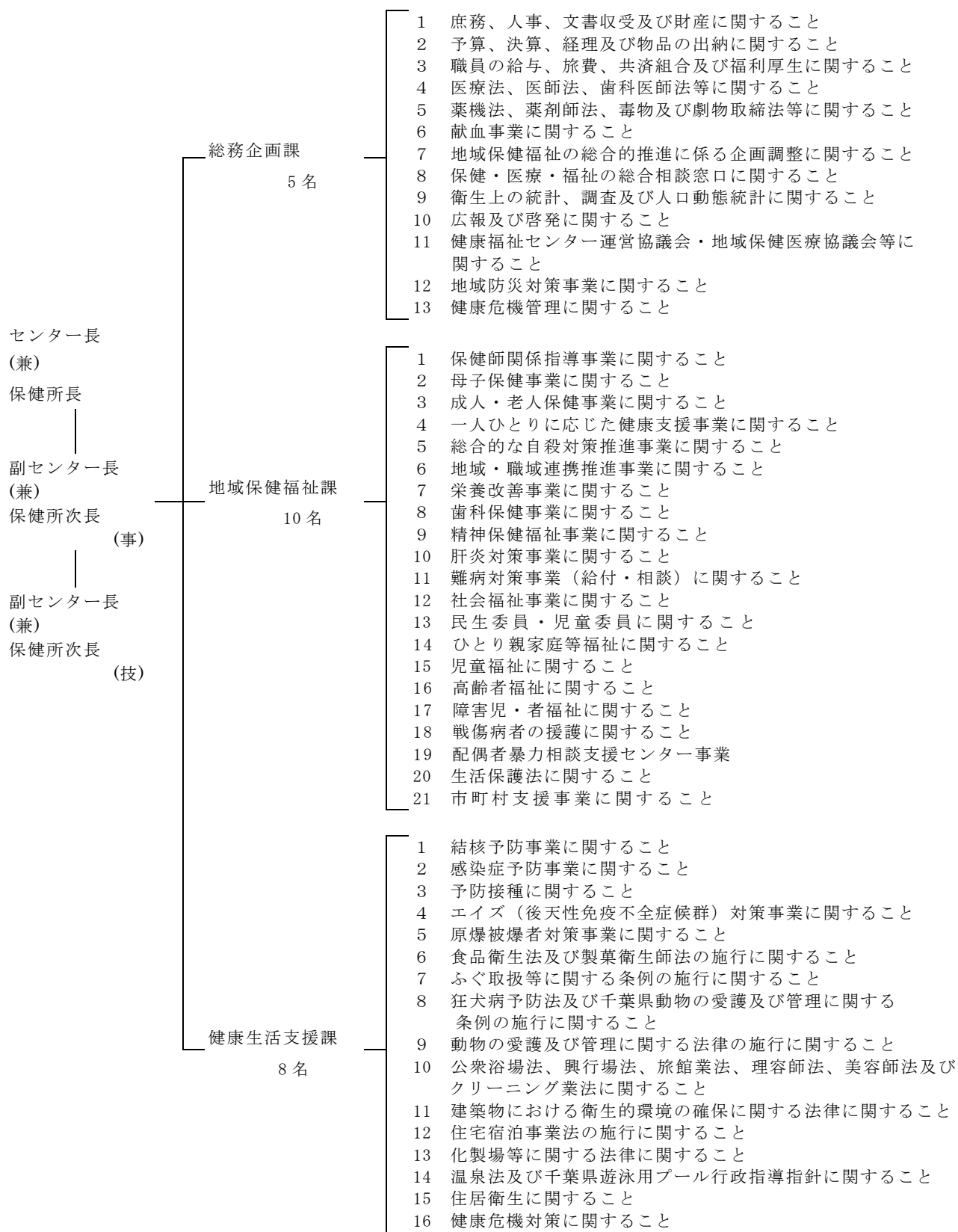
法律第18条第1項の規定による通知、第20条第1項及び第26条の規定による一類感染症及び二類感染症の患者に対する10日以内の入院勧告、第20条第4項及び第26条の規定による前述の患者に対する延長入院の必要の是非、並びに第37条の2第1項の規定による申請に基づく費用の負担に関し必要な事項を審議する。

表5-(2) 感染症診査協議会委員名簿 (令和4年3月31日現在)
(順不同・敬称略)

現 職 名	氏 名
野田ライフケアセンタークリニック院長	山内 俊忠
小張総合病院長	二宮 浩樹
光葉町クリニック院長	長澤 芳哉
医療以外の学識経験者	栗村 嘉明
みずき総合リーガルサービス所長	栗原 利夫

6 機構及び事務内容

令和3年12月1日現在



7 職員数及び配置状況

表7 職員配置

(令和3年12月1日現在)

	所長 (センター長)	次長 (副センター長)	総務 企画課	(課長)	地域保健福祉課	(課長)	健康 生活 支援課	計
合計	1	2	5	【1】	10(1)	【1】	8(15)	26 (16)
医師	1							1
事務		1	3		3(1)		1	8 (1)
薬剤師		1	1			【1】	2(2)	4 (2)
獣医師							1(5)	1 (5)
保健師				【1】	2		2	4
診療放射線技師							1	1
臨床検査技師			1				1(6)	2 (6)
管理栄養士					1		(1)	1 (1)
精神保健福祉士					2			2
その他の技術職員					2			2
食品衛生監視員(再掲)							2(1)	2 (1)
環境衛生監視員(再掲)							3	3

(注)技術職員の内訳については、主たる職種とする。また兼務職員は()に、課長の職種は、【】に再掲とした。休職等の職員を除く。